

対馬北警察署協議会第4回会議議事概要

日 時	令和元年10月28日(月) 14時00分～15時45分
場 所	対馬北警察署講堂
出 席 者	<p>1 協議会 田代会長 濱田委員 平山委員 山本委員 國分委員</p> <p>2 警察署 車署長 川口副署長 馬場警備課長 小田地域交通課長 森田生活安全係長</p> <p>3 書 記 警務係長</p>
会 議 の 状 況	<p>1 前回会議での協議会の意見に対する推進状況について 署長から、前回協議会の提出意見に対する推進状況について、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 夏休み期間における少年の非行防止等有害環境の浄化対策について</p> <p>ア 夏休み直前対策の実施結果について</p> <p>(ア) さすな子どもを育てる会に出席した。</p> <p>(イ) 令和元年度第1回学校警察連絡協議会に出席した。</p> <p>(ウ) 上対馬高校における薬物乱用防止教室及びSNS教室を開催した。</p> <p>イ 夏休み期間の実施結果について</p> <p>(ア) 少年補導員及び対馬市職員と合同で街頭補導及び児童見守り活動を実施した。</p> <p>(イ) 上対馬町ソフトボール大会及びおっどん祭り会場におけるキャンペーンを実施した。</p> <p>(ウ) 令和元年度対馬北地区少年補導員連絡協議会総会に出席した。</p> <p>(エ) 令和元年度対馬北地区防犯協会定期総会に出席した。</p> <p>ウ 有害環境の浄化対策について</p> <p>(ア) カラオケ店に対する18歳未満の者の23時以降入店禁止に関する指導及び注意書きの掲示状況を確認した。</p> <p>(イ) 書店に対する成人図書販売に関する注意書きの掲示状況を確認した。</p> <p>(ウ) パチンコ店に対する少年の出入りの有無を確認した。</p> <p>(エ) たばこ販売店に対する年齢確認の徹底及び万引き防止に関する指導を実施した。</p> <p>(2) 関係機関と連携した災害対策の推進について</p> <p>ア 災害対策について</p> <p>(ア) 長崎県、対馬市及び海上保安部との連携した災害対策を実施した。</p> <p>(イ) 被災状況の現場確認を行い、災害対策の計画を見直すことにした。</p>

	<p>(ウ) 災害に対する意識高揚に向けた広報活動を実施した。</p> <p>イ 災害現地連絡室の設置結果について 期間中、災害現地連絡室を6回設置した。</p> <p>2 令和元年7月から9月までの業務重点推進結果について 署長・各課長等から、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 高齢社会総合対策の推進 (2) 各種術科訓練の推進 (3) 少年の非行防止及び有害環境の浄化 (4) 性犯罪事件の認知状況 (5) 夏期における水難・山岳事故防止対策 (6) 交通事故抑止対策の強化 (7) 災害対策の推進 (8) 沿岸諸対策の推進</p> <p>3 業務重点推進計画について 署長及び各課長等から、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 高齢社会総合対策の推進 (2) 警察安全相談窓口の推進 (3) 特殊詐欺を始めとする犯罪抑止対策の推進 (4) 犯罪検挙活動の推進 (5) 犯罪検挙活動と事件事故抑止活動の推進 (6) 年末に向けた交通事故抑止活動の推進 (7) 沿岸諸対策の推進 (8) 災害対策の見直し</p> <p>4 諮問テーマに対する答申について 署長から、協議会に対する諮問があり、協議会から次のとおり答申された。</p> <p>(1) 諮問テーマ 高齢者の交通事故対策について地域住民ができる取組について</p> <p>(2) 協議会からの答申 田代会長から協議会委員に対し、次のとおり署長への答申内容について確認があり、全会一致で了承された。</p> <p>ア 身体機能低下の自覚対策 イ 家族を取り込んだ運転免許証の返納対策</p>
提出意見	<p>1 年末年始に向けた犯罪防止活動の推進 年末年始には特殊詐欺、空き巣等の現金被害の事件が増える傾向にあるので年末年始に向けた犯罪防止活動に取り組んでほしい。</p> <p>2 年末に向けた交通事故抑止活動の推進 年末になると忘年会が増えて飲酒運転が増え、冬になると路面の凍結等で交通事故が増えると思うので交通事故抑止活動に取り組んでほしい。</p>